

### 信用保証委託契約変更契約書

平成 年 月 日

※住所・氏名は必ず各自が自署し、実印を押印して下さい。

相続人	住 所
	(フリガナ) .....
	氏 名 <span style="float: right;">印</span>
	住 所
連帯保証人	(フリガナ) .....
	氏 名 <span style="float: right;">印</span>
	住 所
	(フリガナ) .....
連帯保証人	住 所
	氏 名 <span style="float: right;">印</span>

沖縄県信用保証協会(以下「協会」という)は、委託者( 亡 )の相続人

( )および連帯保証人( )

との間の信用保証委託契約について裏面のとおり合意し、変更の契約を締結する。

協会使用欄

検 印	照 合

保証 番号	
----------	--

**(相続人の履行責任)**

第1条 相続人は、委託者が平成 年 月 日に死亡したことにより、委託者が協会との間に締結した平成 年 月 日付信用保証委託契約(以下「原契約」という)に基づく委託者の一切の契約上の地位(協会に対し負担していた一切の債務を含む)を承継するものとする。なお、相続人が複数の場合は、相続人が承継する債務は連帯債務とする。

**(連帯保証人等の再確認)**

第2条 連帯保証人は、本契約を承認し、相続人と連帯して従前どおり保証の責に任ずるものとする。

**(原契約の適用)**

第3条 相続人および連帯保証人は、本契約に定めのあるもののほか、原契約の各条項を遵守するものとする。

**(反社会的勢力の排除)**

第4条 委託者または連帯保証人は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者(以下これらを「暴力団員等」という)に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

- (1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
  - (2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
  - (3) 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
  - (4) 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
  - (5) 役員または経営に実質的に関与している者が、暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
2. 委託者または連帯保証人は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一つにでも該当する行為を行わないことを確約いたします。
- (1) 暴力的な要求行為
  - (2) 法的責任を超えた不当な要求行為
  - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
  - (4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴協会の信用を毀損し、または貴協会の業務を妨害する行為
  - (5) その他前各号に準ずる行為

以 上